JMS

＜新刊レポートのご案内＞

高周波基板/基材の技術・市場展望

＊発刊日：2025年11月28日
＊納品形態：ハードコピー１部（130頁）, CD1枚
＊価格〔コーポレート契約〕：¥594,000-（税込）
〔グローバル契約〕　：¥792,000-（税込）

〒103-0004　東京都中央区東日本橋2-24-12　東日本橋槇町ビル
株式会社 ジャパンマーケティングサーベイ
Tel:03-5829-3891　Fax:03-5829-3892
http://www.jms21.co.jp/

調査のポイント

JMS

1. 主要応用分野である基地局、車載レーダ、モバイル向けAiPの概要、製品動向、高周波基板/基材の採用状況、製品の市場動向を予測・分析しています。

2. 高周波基板の市場を層数別、応用分野別、メーカ別に分類して市場規模（2024年）を推定、2035年までの市場規模を予測・分析しています。

3. 高周波基材の市場を材料別、応用分野別、メーカ別に分類して市場規模（2024年/2025年）を推定、2035年までの市場規模を予測・分析しています。

4. 高周波基材/基板メーカの事業動向、供給関係等を調査/分析しています。

調査対象製品の分類/調査対象企業

JMS

1.調査対象製品の分類

1）高周波基板

ー基板層数別：両面板、4-10L、12-20L、22+L

2）高周波基材

ー基材種類別：PTFE、Hydrocarbon、PPE/PPOその他

3）応用分野

ー通信基地局、車載レーダ、モバイルAiP、その他

2.調査対象企業

調査対象		対象企業
高周波基板メーカ		AT&S、CCTC、Chin Poon、CMK、Daeduck Electronics、Fastprint、FICT、Founder PCB、Gold Circuit Electronics、 Isu Petasys、Kingboard Group、Kinsus Interconnect、Kinwong、Kyocera、LG Innotek、Meiko、Multek、Samsung Electro-Mechanics、Schweizer、Shengyi Electronics、Shennan Circuits、Somacis、Suntak Technology、Terranix、TTM Technologies、Unimicron、Unitech、WUS Printed Circuit、ZDT、その他
高周波基材メーカ		AGC Group、中興化成工業、日本ピラー工業、パナソニックインダストリー、三菱ガス化学、利昌工業、レゾナック、CZZYST、Doosan Electro-Materials、Elite Material、Isola Group、ITEQ、NanYa Plastics、Rogers Corporation、Shengyi Technology、TUC、WAZAM、その他
応用分野	通信基地局	電気興業、日本電気、富士通、Airspan、Advanced Micro Devices（AMD）、Anokiwave、Ericsson、Hisilicon、Huawei、Nokia、Qualcomm、Renesas Electronics、Samsung、TMY Technology、ZTE、その他
	車載レーダ	Aptiv、Astemo、Continental（Aumovio）、Denso Group、Forvia Group、Furukawa Automotive Systems、Huawei、Hyundai Mobis、LG Innotek、Magna International、Nidec、Robert Bosch、Valeo、ZF Friedrichshafen、その他
	モバイルAiP	Apple、MediaTek、Murata Manufacturing、Qualcomm

目次

総論 A-AA

第1章　高周波基材の技術・市場動向

1. 高周波基材の分類/応用分野/採用状況 2
2. 高周波基材の主要参入企業一覧 3
3. 高周波基材メーカの生産拠点/生産能力 5
4. 主要メーカの代表的な高周波基材 8
5. 主要高周波基材メーカの事業動向 12
6. 高周波基材の市場規模・内訳（2024/2025年見込） 19
7. 応用分野における高周波基材の市場規模・内訳 31
8. 高周波基材の市場規模推移・予測（2024-2035年） 55
9. 高周波基材の応用分野別の市場規模推移・予測（2024-2035年） 59
10. 高周波基材の供給関係（高周波基材メーカvs最終製品メーカ） 67
11. 主要高周波基材の価格帯 70

第2章　高周波基板の技術・市場動向

1. 主要応用分野における高周波基板の採用状況 72
2. 高周波基板の参入企業一覧 75
3. 高周波基板メーカの生産拠点/生産能力 79
4. 主要高周波基板メーカの事業動向 82
5. 高周波基板の全体市場規模・内訳（2024年） 89
6. 通信基地局における高周波基板の市場規模・内訳（2024年） 96
7. 車載レーダにおける高周波基板の市場規模・内訳（2024年） 98
8. AiPにおける高周波基板の市場規模・内訳（2024年） 100
9. 高周波基板の市場規模推移・予測（2024-2035年） 102
10. 応用分野別の高周波基板の市場規模推移・予測（2024-2035年） 106
11. 主要高周波基板メーカの供給先 112
12. 主要高周波基板の価格帯 115

第3章　応用分野の動向

Ⅰ. 通信基地局

1. 対象製品と高周波基板 118
2. 高周波基板/基材の採用状況 121
3. 参入企業一覧 122
4. 通信基地局の市場動向 123
5. 主要参入企業の基地局に対する取組動向 126
6. 通信基地局の市場と技術動向 128

Ⅱ. 車載レーダ

1. 対象製品と高周波基板 130
2. 高周波基板/基材の採用状況 132
3. 主要参入企業一覧 133
4. 車載ミリ波レーダの市場動向 135
5. 主要企業の車載ミリ波レーダに対する取組動向 138
6. 車載ミリ波レーダの技術動向 140

Ⅲ. AiP（モバイル用）

1. 対象製品と高周波基板 143
2. 高周波基板/基材の採用状況 145
3. 主要参入企業と取組動向 146
4. AiPの市場動向 147
5. AiPの技術動向 150

契約形態・申込要領他

JMS

1.契約形態

-コーポレート契約 :594,000円(税込)・・・使用範囲を同一法人に限定

-グローバル契約 :792,000円(税込)・・・使用範囲を出資比率51%以上の子会社までとします

グローバル契約では英語版も提供いたします

※ただし、メーカ様や商社様以外の業種によってはこの価格が適用されない場合や販売できない場合もあります。

2. お申し込み方法

・調査申込書に所定事項をご記入の上、弊社までFAXにてお申し込み下さい。

・ホームページのレポートのお申し込みから、必要事項を入力・送信お願いいたします。

3. お支払い条件

請求書発行日の翌月末日までに銀行振込にて、お支払い下さい。

4. 調査レポートのお取り扱い

上記のご契約形態に従ってその利用範囲を限定させていただきます。

その契約形態を越えての第三者への譲渡を禁止とし、またそれ以外にも弊社(JMS)の著作権や版権を侵害しない事をお約束いただきます。

レポート内のデータを第三者に公表される場合は、事前に弊社にご相談ください。

5. お問合せ先

株式会社 ジャパンマーケティングサーベイ SR-2 担当:栗原奈津彦 (Email: kurihara@jms21.co.jp)

申込書

年　　月　　日

FAX：03-5829-3892（または『info@jms21.co.jp』宛てに以下の申込内容をメールお願いします。）

株式会社　ジャパンマーケティングサーベイ 行

調査レポート：高周波基板/基材の技術・市場展望

前頁の「調査レポートのお取り扱い」について同意の上、該当するお申込み項目に☑をご記入下さい

□コーポレート契約：594,000円（税込）　/　□グローバル契約：792,000円（税込）

申込企業名：＿＿＿